# 取扱説明書

簡易取り付け型

保管用

yamada

## 蛍光灯シーリング

(天井付専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## ■仕 様

| 品 名 | 適 合 ラ ン プ |
|---|---|
| LF-3458 | E26　電球形蛍光ランプ　A15形 × 4灯 |
| LF-3459 | E26　電球形蛍光ランプ　A15形 × 6灯 |
| LF-3460 | E26　電球形蛍光ランプ　A15形 × 8灯 |
| CF-4241 | E26　電球形蛍光ランプ　A15形 × 4灯 |
| CF-4242 | E26　電球形蛍光ランプ　A15形 × 6灯 |
| CF-4243 | E26　電球形蛍光ランプ　A15形 × 8灯 |

＊E26普通ランプ　60W使用可

### この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
⃠ このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け　取り扱い上の注意

### すぐ取り付けられます

角形／丸形／フル引掛シーリング

引掛埋込／引掛露出ローゼット

フル引掛ローゼット

### 配線器具の取付工事が必要です

配線だけの場合

付属の引掛シーリングを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合

市販の引掛埋込ローゼットを取り付けてください。

### ⚠警告

破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。

破損しているもの

ガタつくもの

樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。
★器具の落下事故の原因となります。

付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。
電気店または工事店に依頼してください。★一般の方の工事は法律で禁止されています。

一般屋内用器具です。屋内や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★漏電や感電事故の原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。★器具の落下事故の原因となります。

壁面

傾斜した場所

不安定な場所

ケースウェイにセットされている配線器具

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。★火災や感電事故の原因となります。

器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

### ⚠注意

ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具のカバーの変形や火災の原因となります。

調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

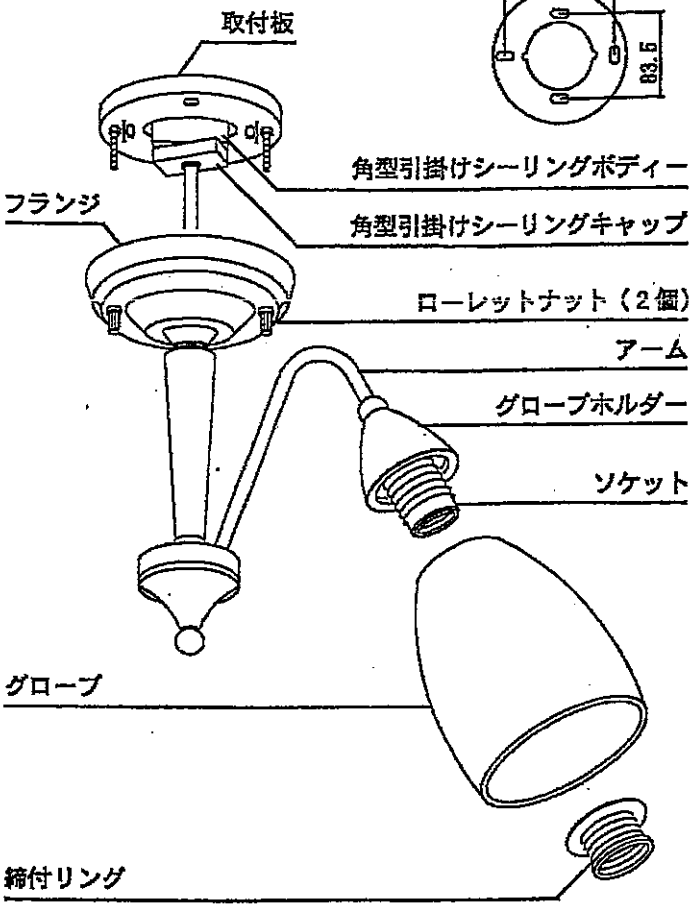
殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

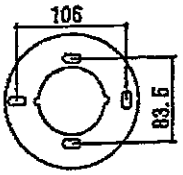
ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

## 各部の名称
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄の山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

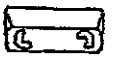
【器具構成図】




【取付ピッチ】




【付属品】


角型引掛けシーリングボディー ・・・1個

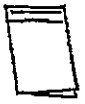
取り付けは、工事店または電気店にご依頼ください。

木ネジ・・・・・・・・・・・・2本
(シーリングボディー用)

座付木ネジ・・・・・・・・・・4本
(取付板用)

取付ネジ・・・・・・・・・・・2本
(取付板用)

E26 電球形蛍光ランプ
LF-3458 / CF-4241 ・・・・・4個
LF-3459 / CF-4242 ・・・・・6個
LF-3460 / CF-4243 ・・・・・8個


取扱説明書（本書） ・・・・・1枚

保証とアフターサービスについて（別紙） ・・・・・・1枚

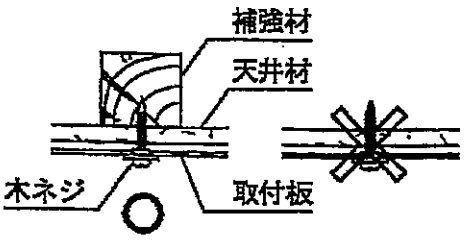
## 取り付け場所の確認

### ⚠警告

❗配線器具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

### ⚠注意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。




## 取り付け方　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

### ⚠警告

❗器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

1. 取付板のセット

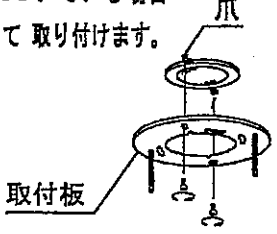
### ⚠注意

❗取付板の取りつけは確実に行ってください。
★グローブの破損・落下の原因となります。

A：引掛け埋め込みローゼットが天井についている場合

引掛け埋め込みローゼットの爪を利用して 取り付けます。

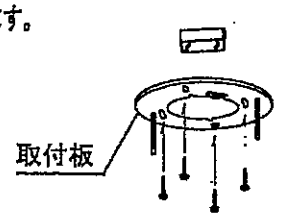
取付板を引掛け埋め込みローゼットの爪に付属の取付ネジ（2本）で確実に取り付けてください。



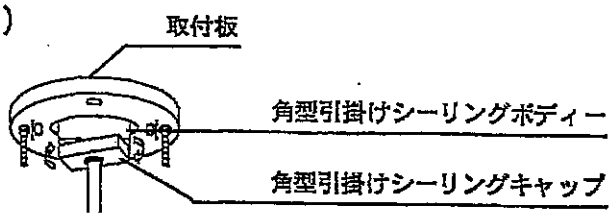

B：角（丸）型の引掛シーリングボディーが天井についている場合

付属の座付木ネジを利用して取り付けます。

取付板を付属の座付木ネジ（4本）で補強材のある位置にしっかりと取り付けてください。



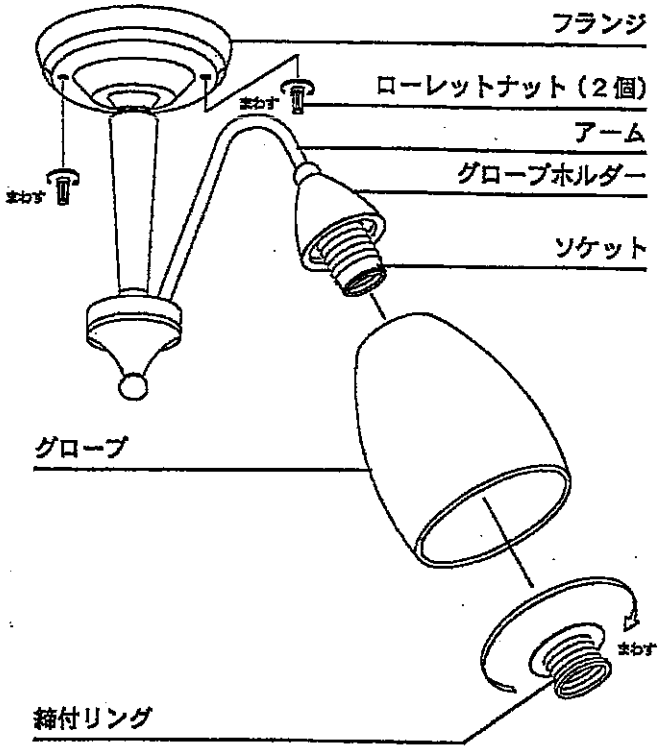
(図１)




2. 引掛けシーリングキャップを接続します。(図-1)

●引掛けシーリングキャップを引掛け埋め込みローゼットまたは引掛けシーリングボディーに差し込んで時計方向に止まるまで回転させます。

(図２)




3. フランジを取り付けます。(図２)

●フランジをローレットナット（２個）で取付板に締め込み固定します。

4. グローブをセットします。(図２)

①グローブホルダーを持ち、グローブの穴をソケットに通します。
②締付リングをソケットにねじ込み、グローブを固定します。

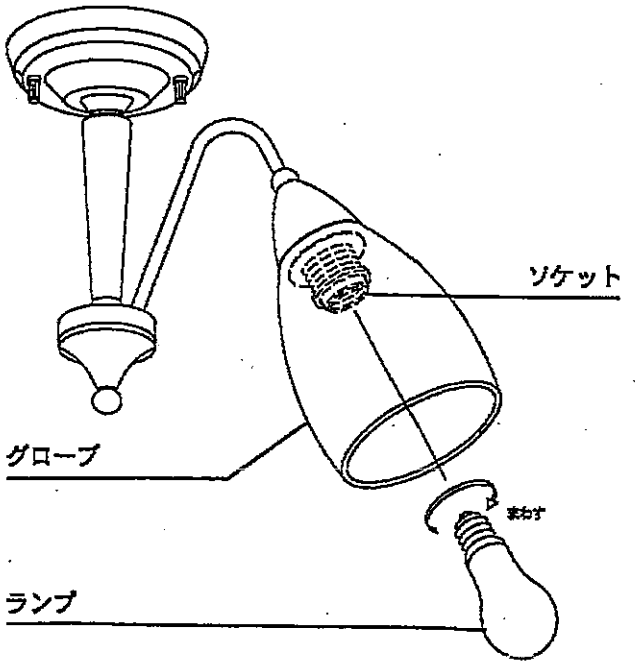
●締付リングはソケットにセットされた状態で梱包されています。
締付リングを外してから取り付けてください。

⚠ 注意

● 締付リングは必要以上に締め込まないでください。
★グローブが割れる恐れがあります。

● ヒビの入ったグローブや一部が欠けているグローブは使用しないでください。
★グローブの落下事故の原因となります。

(図３)




5. ランプをセットします。(図３)

●片手でグローブを押えながら、グローブのしたから手を差し入れて、ランプをソケットにねじ込みます。

⚠ 注意

● ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

## スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

## お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

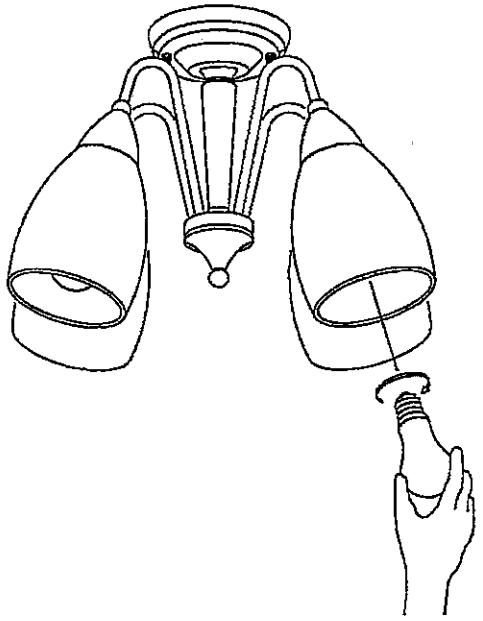
### ⚠注意

❗●ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。
★火災や感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。★火災や感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。★ランプが割れて怪我をする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

## ■ランプの交換



### ⚠注意

ランプ交換時、ぬれた手でさわらないでください。
★感電事故の原因となります。

1. スイッチを切ります。

2. ランプを交換します。
グローブの下から手を差し入れて
ランプの交換を行います。

### ⚠注意

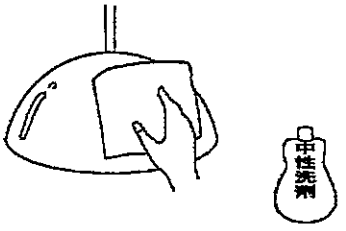
❗ランプを交換する際、グローブがガタついていないか確認してください。
ガタつきがある場合には、締付リングを締め直してグローブを固定してください。
★グローブの破損、落下事故の原因となります。

❗グローブにヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には、直ちに新しいグローブと交換してください。
★グローブの破損、落下事故の原因となります。

ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプ割れ等の事故の原因となります。

## ■お手入れのしかたについて

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。




## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたら直ちに使用を中止し、
器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください。）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、
お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。